

資料2 IFN フリーDAA 製剤の併用禁忌・併用注意薬 ( ■ :併用禁忌、 ■ :併用注意)

\* 2017年12月現在の各添付文書より。

\* 太矢印(↑/↓): DAAの血中濃度が増加/減少し、効果が増強/減弱するおそれがある。

\* 細矢印(↑/↓); 併用薬の血中濃度が増加/減少し、効果が増強/減弱するおそれがある。

			SOF	Harvoni (SOF/ LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/AS V/BCV)	Maviret (GLE/PIB)
<b>消化器系薬</b>								
制酸剤								
	乾燥水酸化アルミニウムゲル	アルミゲル		↓				
	水酸化マグネシウム	ミルマグ		↓				
H <sub>2</sub> 受容体拮抗薬								
	ファモチジン	ガスター		↓*1				
	ラニチジン塩酸塩	ザンタック		↓*1				
	シメチジン	タガメット		↓*1				
	ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩	アルタット		↓*1				
	ニザチジン	アシノン		↓*1				
	ラフチジン	プロテカジン		↓*1				
プロトンポンプ阻害薬								
	オメプラゾール	オメプラール、メプラゾン		↓*2			↓	
	ランソプラゾール	タケプロン		↓*2				
	ボノプラザンフマル酸塩	タケキャブ		↓*2				
	ラベプラゾールナトリウム	パリエット		↓*2				
	エソメプラゾールマグネシウム水和物	ネキシウム		↓*2				

			SOF	Harvoni (SOF/ LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/AS V/BCV)	Maviret (GLE/PIB)
<b>代謝系薬</b>								
	アトルバスタチンカ ルシウム水和物	リビトール				↑	↑	
	シンバスタチン	リポバス等				↑	↑	↑
	ピタバスタチンカ ルシウム水和物	リバロ					↑	↑
	プラバスタチンナ トリウム	メバロチン					↑	↑
	フルバスタチンナ トリウム	ローコール				↑	↑	↑
	ロスバスタチンカ ルシウム	クレストール		↑	↑	↑	↑	↑
<b>感染症薬</b>								
<b>抗結核薬</b>								
	リファブチン	ミコブティン	↓	↓	↓	↓	↓	
	リファンピシン	リファジン等	↓	↓	↓		↓	↓
<b>抗 HIV 薬</b>								
	アタザナビル硫酸 塩	レイアタツツ			↑	↑	↑	↑
	インジナビル 硫酸塩エタノール 付加物	クリキシバン					↑	
	サキナビルメシル 酸塩	インビラーゼ			↑	↑	↑	
	ダルナビルエタノ ール付加物	プリジスタ				↑	↑	↑
	ネルフィナビルメシ ル酸塩	ビラセプト					↑	
	ホスアンプレナビ ルカルシウム水和 物	レクシヴァ					↑	

			SOF	Harvoni (SOF/ LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/AS V/BCV)	Maviret (GLE/PIB)
抗 HIV 薬 (続き)								
	リトナビル	ノーピア			↑			
	ロピナビル/リトナビル	カレトラ			↑	↑	↑	↑
	エトラビルン	インテレンス			↓	↓	↓	
	エファビレンツ	ストックリン			↓	↓	↓	↓
	ネビラピン	ビラミューン					↓	
	コビススタットを 含有する製剤	スタリビルド、 ゲンボイヤ				↑	↑	↑
	エルビテグラビル					↑		
	エムトリシタビン					↑		
抗 菌 薬								
	エリスロマイシン	エリスロシン					↑	
	クラリスロマイシン	クラリス、クラリ ッド					↑	
抗真菌薬								
	イトラコナゾール	イトリゾール					↑	
	フルコナゾール	ジフルカン					↑	
	ミコナゾール	フロリード					↑	
	ホスフルコナゾール	プロジフ					↑	
	ポリコナゾール	ブイフェンド					↑	
抗ウイルス薬								
	テノホビル・ジソプロキシル フマル酸塩	テノゼット、ビリー ード、ツルバダ		↑		↑		
	オムビタスビル水和物/ パリタプレビル水和物/ リトナビル	ヴィキラックス					↑	

			SOF	Harvoni (SOF/ LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/AS V/BCV)	Maviret (GLE/PIB)
抗ウイルス薬 (続き)								
	テノホビル・アラフ エナミド	ベムリディ				↑		
循環器薬								
	ジルチアゼム	ヘルベッサー					↑	
	ベラパミル塩酸塩	ワソラン					↑	
	アミオダロン塩酸 塩	アンカロン		△*4				
	ジゴキシシン	ジゴシン		↑			↑	↑
	フレカイニド酢酸 塩	タンボコール						
	プロパフェノン塩 酸塩	プロノン						
	ボセンタン水和物	トラクリア			↓	↓	↓	
	メプロロール酒 石酸塩	セロケン、ロプレ ール					↑	
	ダビガトランエテキ シラートメタンスル ホン酸塩	プラザキサ						↑
中枢神経系薬								
	カルバマゼピン	テグレートール	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	フェニトイン	アレビアチン、 ヒダントール	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	フェノバルビター ール	フェノバルル	↓	↓	↓	↓	↓	↓
	ホスフェニトインナ トリウム水和物	ホストイン			↓	↓	↓	
	ミダゾラム	ドルミカム					↓	
	モダフィニル	モディオダール			↓	↓	↓	

			SOF	Harvoni (SOF/ LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/AS V/BCV)	Maviret (GLE/PIB)
<b>中枢神経系薬(続き)</b>								
	エシタロプラム シュウ酸塩	レクサプロ					↓	
	塩酸セルトラリン	ジェイゾロフト					↓	
<b>免疫抑制薬</b>								
	シクロスポリン	サンディミュン、 ネオーラル				↑		↑
	デキサメタゾン (全身投与)	デカドロン					↓	
	タクロリムス水和 物	プログラフ、 グラセプター				↑		
<b>ホルモン薬</b>								
	エチニルエストラ ジオール	プロセキソール					↓	△*6
	デソゲストレル/エ チニルエストラジ オール	マーベロン、ファ ワール					↓	
	ドロスピレノン/エ チニルエストラジ オール ベータデ クス	ヤーズ					↓	
	ノルエチステロン エチニルエストラ ジオール	ルナベル、オー 、シンフェーズ					↓	
	ノルゲストレル/エ チニルエストラジ オール	プラノバール					↓	

	レボノルゲストレル/エチニルエストラジオール	アンジュ、トリキラー						↓	
			SOF	Harvoni (SOF/LDV)	EBR	GZR	Ximency (DCV/ASV/BCV)	Maviret (GLE/PIB)	
その他									
	デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	メジコン等						↑	
	スニチニプリング酸塩	スーテント			↑	↑			
	セイヨウオトギリソウ (St. John's Wort: セント・ジョーンズ・ワート) 含有食品		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

\*1 ソホスブビル/レジパルビル配合錠を H2 受容体拮抗薬と併用する場合は、H2 受容体拮抗薬を同時投与または 12 時間の間隔をあけて投与すること。

\*2 ソホスブビル/レジパスビル配合錠投与前にプロトンポンプ阻害薬を投与しないこと。併用する場合はプロトンポンプ阻害薬を空腹時に同時投与すること。

\*3 併用により初期にグラゾプレビルの血中濃度が上昇する。その後併用を継続するとグラゾプレビルの血中濃度が低下する。

\*4 ソホスブビル/レジパルビル配合錠とアミオダロンとの併用で徐脈などの不整脈があらわれるおそれがある(機序は不明)。

\*5 シクロスポリンとの併用により含有されるアスナプレビルの血中濃度が上昇するおそれがある。アスナプレビルの肝臓への取り込みが減少し、治療効果を減弱させるおそれがある。

\*6 グレカプレビル/ピブレンタスビル配合錠とエチニルエストラジオール含有製品との併用で ALT 上昇のリスクが増加するおそれがある。